

せとうち地域の観光地経営戦略策定のための観光DMPの設計と基本P Fの構築事業 企画提案書作成要領

一般社団法人せとうち観光推進機構（以下「機構」という。）が実施する、標記業務の委託に係る公募型プロポーザルに関し、プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は次のとおりとする。

なお、プロポーザル参加者は、本事業の業務委託仕様書の趣旨に沿って提案すること。

1 企画提案時の提出書類及び構成

(1) 提出書類

正本1部、副本8部及び電子データ（CD-R等に格納）を提出すること。

(2) 構成

ア 表紙

イ せとうち地域の観光地経営戦略策定のための観光DMPの設計と基本P Fの構築事業に係る提案書

ウ 事業実施スケジュール

エ 業務実施スタッフの業務内容並びに体制図

オ 事業実施実績（本業務に類似する業務に限る）

カ 見積書

(3) 留意事項

① 仕様書の趣旨を十分にくみとり、具体的に提案すること。

② 事業実施スケジュールについては、具体的に記載すること。

③ 見積書については、本業務に係る所要経費を全て見積るとともに、見積りの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。

④ (2) ア～カに記載の提案書はA4版60ページ以内の構成にすること。

2 作成要領

(1) 用紙は、原則A4判（必要に応じA3判の折込みも可）両面使用とし、横置き横書き（縦綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。

(2) ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部に印字すること。

(3) 審査の公正を期すため企画提案書の副本には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

3 選定基準

(1) 事業に対する基本的な考え方

・機構の抱える課題感を十分に理解したうえでその解決のための提案となっているか。また、本事業の目的、内容を十分に理解しており、目的の達成が期待できるか。

(2) 企画内容の優良性

・企画内容が、具体性、妥当性、実現可能性を伴う、効果的な事業展開が期待できるものとなっているか。

① 観光地経営のための経営戦略策定に必要な判断材料（各種データ等）の調査・分析や事例調査

・データ区分に応じて適切な分析及び解析が実施されているか。また、他地域（主に広域の観光地域づくり主体）が構築している先進DMPの事例調査の具体的に示されるよう調査が行えるような提案となっているか。

② ①を収集・蓄積するために必要な手法設計と地域内外の主要な関係者を巻き込むための手法設計

・①を効果的に情報収集・蓄積していくために必要な手法設計及び地域内外の主要な関係者を巻き込みやすい手法をせとうち7県及び主要な関係者との協議を開催し、意見交換を行い、せとうちや主要関係者の納得感を生み出しながら手法設計が行える形になっているか。

③ ①②を踏まえ、IT技術の進化に対応できるせとうち観光DMPの基本PFの設計および構築

・設計にあたっては、各種データの取り込みが容易で、ダッシュボードによって各種分析結果を抽出することができ、その内容を地域に還元することのでき、さらにIT技術の進化に柔軟に対応できるシステムが提案されているか。

④ DMPを活用したせとうち地域の観光地経営戦略の策定

・③で構築した観光DMPを用いて次期成長戦略を策定するための観光地経営戦略を作成することになるため、データ分析に対しての補助及び分析結果が具体的な提案となっているか。

⑤ 活動指標（アウトプット）成果指標（アウトカム）

・本事業を通じ、事業目的を達成するための手法が具体的に提案されており、活動指標（アウトプット）成果指標（アウトカム）を達成できる提案内容となっているか。

アウトプット… せとうち観光DMP構築に向けた調査・分析一式、せとうち観光DMPの基本PFの構築一式

アウトカム… データに基づいたせとうち地域の観光地経営戦略の策定 1本

(3) 業務遂行の安定性及び計画性

- ・業務体制について具体的に記載されており、十分な体制がとられているか。
- ・業務全体の実施スケジュールについて具体的に記載されており、確実な事業展開が可能と認められるか。

(4) 事業の実施に係る経費

- ・事業計画に見合った経費となっているか。所要経費の明細が明らかとなっており、妥当性があるか。